

会社案内

時代を見てきた技術があります

 木島通信電線株式会社

「夢ある未来」

私たちは想像

弊社は1925年の創業以来「品質第一主義」をモットーとして、終始通信電線の品質向上と、時代の要請に対応した新製品の開発こそ社会的使命と考え微力を傾倒してまいりました。その結果お客様から多大のご信頼を戴くことができました。

しかし取り巻く環境の変化は激しく、ユビキタスネットワーク社会の実現に変化しようとしています。今まで蓄積してきた様々な要素技術を生かし、ユビキタスネットワーク社会の発展に、より一層「品質」・「納期」・「価格」でバランスのとれた製品を提供すべく、全社員一丸となって貢献いたします。

また一方自然環境に配慮した企業活動を推進して、住み良い地球を守り、豊かなゆとりある社会作りを目指す企業でありたいと考えています。

今後とも宜しく御支援の程お願い申し上げます。



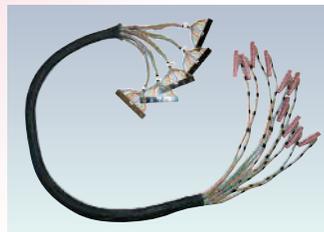
代表取締役社長
木島 英一

と**創造**で実現します。

情報通信



LAN用ツイストペアケーブル



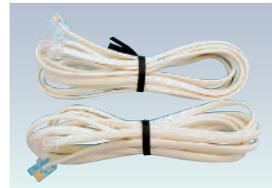
交換機用タバ線



電話機用らせんコード



ハロゲンフリーLAN用パッチコード



電話機・FAX用ラインコード

木島通信電線の製品はユビキタスネットワーク社会の

輸送サービス



タクシー無線機用カールコード



制御用ケーブル

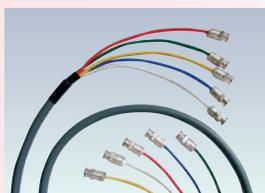


無線機用カールコード

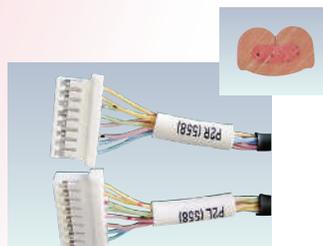
エレクトロニクス



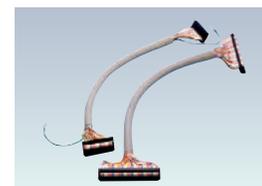
各種コネクタ付ケーブル



同軸コード



圧着加工ハーネス



圧接加工ハーネス



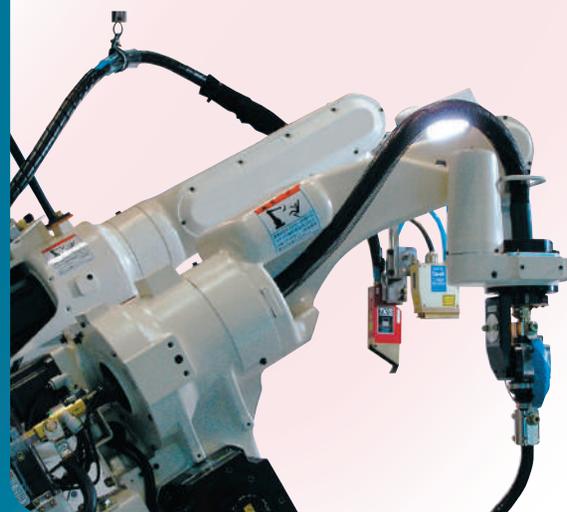
UL仕様多心・多対ケーブル



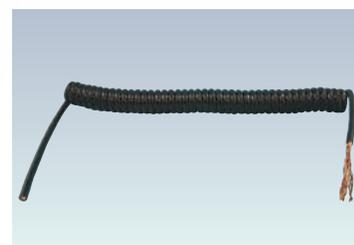
ニューフロンワイヤ (ETFE線)

発展に貢献するためさまざまな分野で活躍しています。

メカトロニクス



試験機接続ケーブル



ロボット用カールコード



試験機接続ケーブル



センサーヘッドケーブル

会社概要

商号 木島通信電線株式会社

本社 〒153-0042

東京都目黒区青葉台2-19-2

TEL:03-3713-0105 (代表)

FAX:03-3793-0160

創立 大正14年(1925年)4月

資本金 3,564万円

代表者 代表取締役社長 木島 英一

役員 常務取締役 都梅 健二

取締役 七ッ役 渉

監査役 濁川 寿次

従業員数 68人(平成31年3月末現在)

事業内容 通信用電線の開発・製造・販売

電線端末加工品の製造・販売

電子機器の構造設計・組立

取引銀行 りそな銀行 渋谷支店

三菱UFJ銀行 目黒支店

城南信用金庫 本店

主要取引先 日本電信電話株式会社

株式会社日立製作所

日立金属株式会社

株式会社ナカヨ

株式会社日立国際電気

日本電気株式会社

アンリツ株式会社

新潟通信機株式会社

大井電気株式会社

株式会社日立ハイテクマニファクチャ&サービス

スタック電子株式会社

東洋電機製造株式会社

URL <http://kijima-cable.co.jp>

E-mail support@kijima-cable.co.jp



本社外観



本社二階(総務課・営業技術課)

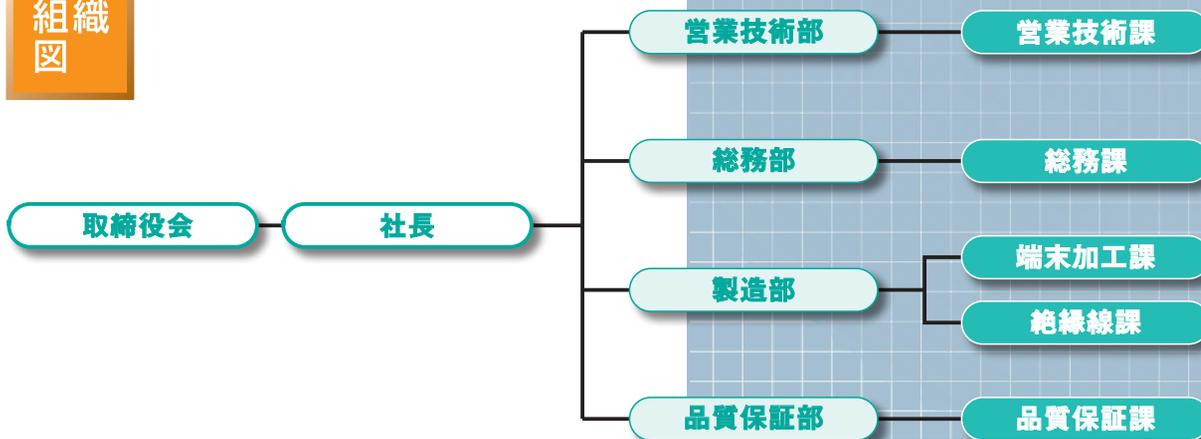


板倉工場内部



電線製造工程

組織図



これからも
新しいニーズを求め、
限りない未来に
挑戦してまいります。



工作機械設備



電線端末加工（ハーネス加工）工程



板倉工場外観

- 大正 14年 (1925年) 4月 ● 木島コード製作所を木島博が個人経営で創立。電話機用機ひも、通信機用電線の製造を開始する。
- 昭和 23年 (1948年) 4月 ● 木島通信電線株式会社に社名変更する。通信省(現日本電信電話株式会社)に電話機用機ひも、交換機用機ひもの納入を開始する。
- 昭和 24年 (1949年) 4月 ● 通信省に通信用屋内線、通信用ジャンパー線の納入を開始する。
- 昭和 44年 (1969年) 12月 ● UL規格、CSA規格電線の認定取得。
- 昭和 45年 (1970年) 3月 ● 防衛庁規格、機器電線用耐熱ビニル電線認定取得。
- 昭和 47年 (1972年) 11月 ● 木島博が勲五等双光旭日章を受章する。
- 昭和 52年 (1977年) 2月 ● フッ素樹脂電線の量産を開始する。日立電線株式会社と共同研究、特殊導体を使用したロボット用各種ケーブル類を開発。
- 昭和 54年 (1979年) 6月 ● 木島浩輔が社長に、木島博が会長に就任する。
- 昭和 58年 (1983年) 3月 ● 日本電信電話株式会社とデジタル用対形屋内線の開発に協力、量産を開始する。
- 昭和 60年 (1985年) 7月 ● ISDN(総合デジタル通信網)用ケーブルを開発、量産を開始する。
- 昭和 63年 (1988年) 12月 ● 日本電信電話株式会社に公衆電話機用アーマードコードを開発、量産を開始する。
- 平成 3年 (1991年) 4月 ● 群馬県板倉町に板倉工場を新築し、コードASSY(電線端末加工品)の量産体制の充実を図る。
- 平成 4年 (1992年) 11月 ● 日本電信電話株式会社に協力し、100MHz対応の「カテゴリー5」UTP(シールドなしの対形屋内線)を開発し納入を開始する。
- 平成 6年 (1994年) 11月 ● 日本電信電話株式会社に協力し、100MHz対応の「ICSペアケーブルひも」を開発し納入を開始する。
- 平成 7年 (1995年) 4月 ● 日本電信電話株式会社に協力し、ISDN1500用のISO/IEC 10173規格のキー付きモジュラープラグで成端したコードを開発し納入を開始する。
- 平成 9年 (1997年) 6月 ● 品質保証の国際規格ISO9001の認証を取得する。
- 平成 10年 (1998年) 1月 ● 日本電信電話株式会社の品質保証体系であるNQASの認証を取得する。
- 2月 ● LANシステムである「ギガビットイーサネット」対応UTPの開発を進め量産体制に入る。
- 7月 ● 板倉工場を増設しケーブルの増産体制を図る。
- 平成 12年 (2000年) 4月 ● 木島浩輔が勲五等双光旭日章を受章する。
- 9月 ● 環境の国際規格ISO14001の認証を取得する。
- 平成 13年 (2001年) 4月 ● 環境に優しいハロゲンフリー材料を使用したエコ電線を開発し納入を開始する。
- 平成 14年 (2002年) 6月 ● ISO9001の2000年版を移行審査で認証登録。
- 平成 15年 (2003年) 4月 ● 新事業として電子機器の構造設計及び組立を開始する。
- 平成 17年 (2005年) 6月 ● 木島英一が社長に、木島浩輔が会長に就任する。
- 9月 ● ISO14001の2004年版を移行審査で認証登録。
- 平成 21年 (2009年) 11月 ● 板倉工場に屋内線製造設備を移設する。
- 平成 25年 (2013年) 6月 ● 板倉工場に新工場を増設し製造設備を全て移設する。
- 平成 29年 (2017年) 2月 ● 本社地域再開発のため本社を中日黒に仮移転する。
- 平成 31年 (2019年) 2月 ● 本社地域再開発完工のため青葉台(旧所在地)へ再移転

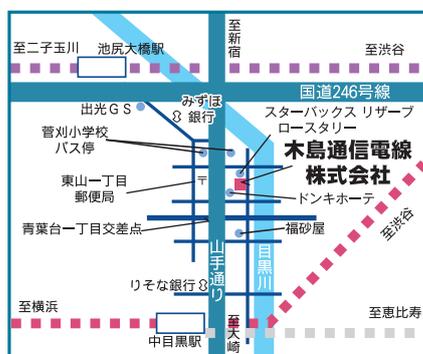


JQA-1774

通信用プラスチック絶縁電線/ケーブル
及びLANケーブル向けIGSへ7ケーブルひもの
設計・開発及び製造



JQA-EM1016



本社

所在地 〒153-0042

東京都目黒区青葉台2-19-2

TEL : 03-3713-0105 (代表)

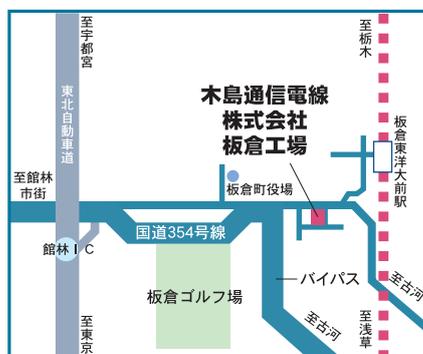
FAX : 03-3793-0160

アクセス

中目黒駅 (東急東横線・東京メトロ日比谷線)
から徒歩10分

池尻大橋駅 (東急田園都市線) から徒歩10分

渋谷駅 (JR山手線) から東急バス (渋41系統)
に乗車10分 菅刈小学校バス停下車徒歩1分



板倉工場

所在地 〒374-0111

群馬県邑楽郡板倉町大字海老瀬字通1377-7

TEL : 0276-82-3769

FAX : 0276-82-4209

アクセス

板倉東洋大前駅 (東武日光線) から徒歩15分
館林インター (東北自動車道) から車で10分
(約7km)

木島通信電線株式会社

KIJIMA COMMUNICATIONS WIRE CO.,LTD.

〒153-0042

東京都目黒区青葉台2-19-2

TEL : 03-3713-0105 (代表)

FAX : 03-3793-0160

<http://kijima-cable.co.jp>